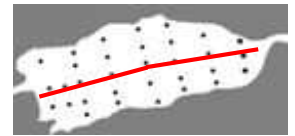


# 2026年4月 宍道湖 塩分・溶存酸素

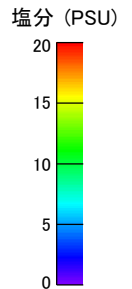
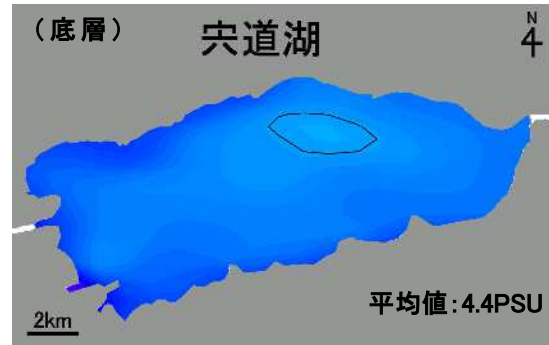
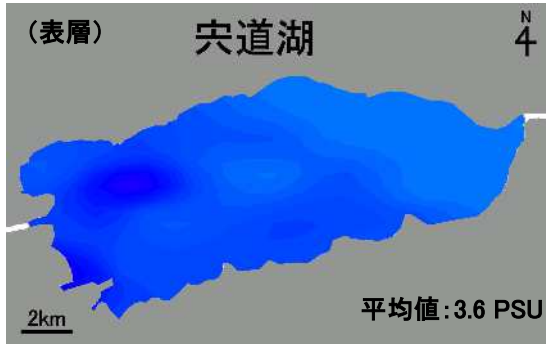
水域	調査日	天候	風向風速	水温 (表層平均)
宍道湖	2026年4月3日	晴	西 0.6m/秒 → 西北西 3.2 m/秒	14.9℃

● 調査地点 — 鉛直ライン



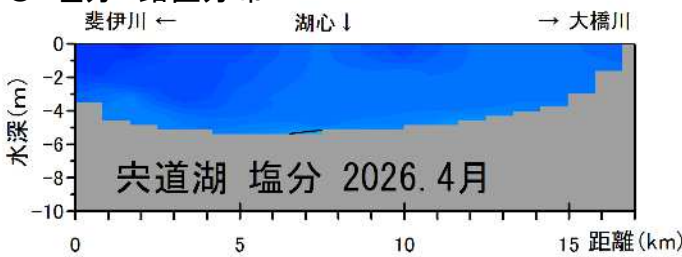
調査定点図

## ● 塩分 水平分布 (表層:左、底層:右)



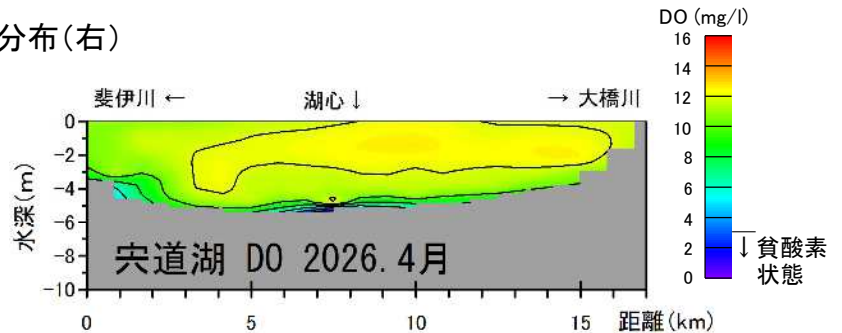
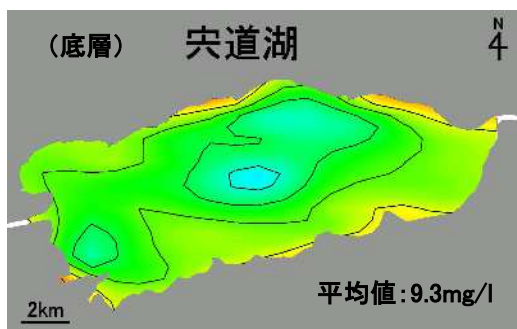
※塩分のスケールは2020年6月より変更となっています。過去と比較する際はご注意ください。

## ● 塩分 鉛直分布

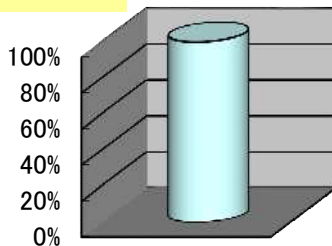


表層、底層ともに先月からさらに低塩分化が進みました。平年値と比較すると、表層は同程度、底層は僅かに下回っていました。ただし、前年と比較すると表層、底層ともに高くなっていました。  
(『R8年度水質状況』を参照)。

## ● 溶存酸素 水平分布(底層:左)と鉛直分布(右)



### 宍道湖



■ 貧酸素化した水の体積割合

底層の貧酸素化は、観測されませんでした。湖心最深部においても溶存酸素は 4.9mg/l でした。  
3mg/l 未満の貧酸素水の体積割合は 0%、貧酸素水体積割合は平年並みであり、近年4月においては、貧酸素水塊は出現していません。  
(『R8年度水質状況』を参照)。

● R8年度水質状況

